



倉橋地区における野生サルの市街地出没に伴う人身事故について

倉橋町において、男児がサルに噛まれ、けがをした事故が1件発生しました。

1 事故の概要

日時 3月18日（火） 午後6時15分頃

場所 倉橋町宇和木の民家の庭

被害者 男児1名（1歳10ヶ月）

状況 事故発生場所である民家に住む子どもと、近所の実家に帰省した家族の男児（被害者）が庭でボール遊びをしていたところ、サルに遭遇し右足ふくらはぎを噛まれ出血しました。その後、サルは逃げたとのことです。なお、事故当日と次の日に男児は病院に行き治療（消毒）を受けたとのことです。

2 事故への対応

教育委員会を通じて倉橋小・中学校、明德小・中学校に注意喚起を行いました。

事故の翌日19日には、男児の母親と倉橋市民センター職員、室尾駐在所の警察官、宇和木自治会長、農林水産課職員2名で現場とその周辺を確認しました。地区住民による登下校時の見守りと、警察によるパトロールの強化を行っていくことを確認しました。

また、該当地域では有害鳥獣捕獲班による罠を2か所事故現場付近に設置しておりますが、捕獲には至っておりません。

